

レイカディア大学通信

レイカディア大学同窓会高島支部



第 113 号 令和 8 年 7 月 24 日

発行責任者 西澤 幸夫

日頃よりレイカディア大学同窓会高島支部の活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。7月22日の役員会で本年度イベント計画の概要が決定されました。皆様のご協力をお願い申し上げます。

レイカディア大学同窓会高島支部支部長 西澤幸夫

実施イベント

・第 48 期生学生募集資料配布模様

○今津平和堂

5月31日(日)午後2時から3時にかけて、5名で申込書とパンフレット約100枚を配布しました。今年度の高島市地域からの入学者数目標は2名とし、現在取り組みを進めております。配布の際、お客様の中に43期草津キャンパス卒業生の方がおられ、レイカディア大学の運営についてさまざまなご意見を伺うことができました。特に、南小松在住で通学にハンデがあり、リカレント入学を検討したものの、通学距離の問題から断念したとのお話がありました。遠距離通学に関する課題を改めて認識する機会となりました。

○安曇川平和堂

6月7日(日)午後2時から3時にかけて、4名で申込書とパンフレット約100枚を配布しました。あいにくの雨降りでしたがお客様はたくさんありました。今年度の入学者2名、さらにレイカディア大学の知名度拡大を目標に活動しました。



今津平和堂配布模様 2026.05.31



安曇川平和堂配布模様 2026.06.07

○各公民館カルチャー教室等に配布

市民アカデミー大学 今津平和堂 20 部：高島公民館 30 部 新旭公民館 30 部 安曇川公民館 30 部
朽木公民館 20 部

○現在の応募状況 1 名 草津キャンパス健康づくり

・夏季会員ふれあいイベント グラウンドゴルフ模様

令和 8 年 6 月 24 日、新旭町饗庭(岡)の「玉水の里グラウンド・ゴルフ場」にて、夏季会員ふれあいイベントとしてグラウンドゴルフ親睦会を開催し、19 名が参加しました。今年 4 月にオープンした新しいコースで、12 ホールを 2 回まわり、曇り空のもと絶好のグラウンドゴルフ日和となりました。参加者の皆さんは和気あいあいと楽しくプレーされました。トップのスコアが 4 名同点となる接戦でしたが、ルールに基づき優勝は富田豊さんとなりました。



「玉水の里グラウンド・ゴルフ場」にて 2026.06.24

活動予定

・研修旅行

日時：9月18日(金) 高島市マイクロバス予約済 「豊臣兄弟関連史跡巡り」を計画しています
案内を別途送付しますので準備をお願いします

・びわ湖一斉清掃活動

日時：9 月 24 日(木)午前中 場所：萩の浜北浜
案内を別途送付しますので準備をお願いします

・秋季ふれあいイベント グラウンドゴルフ

日時:10月21日(水)午前中 雨天中止 場所:饗庭玉水の里グラウンドゴルフ

案内を別途送付しますので準備をお願いします

・ボランティア作業(除草低木剪定)

日時:10月26日(火)9時~12時 場所:昨年と同じ「ミラクル」

案内を別途送付しますので準備をお願いします

・地域活動発表会

日時:11月25日(水) 発表者:木村健治様 テーマ:卒業後の地域活動(仮)

場所:草津キャンパス大教室

・「作品展」

日時:12月に実施 作品の準備をお願いします

案内を別途送付します。

会員の投稿欄

織田信澄と大溝城

西澤幸夫

大河ドラマ『豊臣兄弟』では、「本能寺の変」の導入篇で織田信澄に焦点が当てられました。織田信澄は高島市ゆかりの人物であり、今回あらためて生成 AI を用いて調べてみました。

織田信澄(津田信澄)は、織田信長の同母弟である織田信勝(信行)の嫡男として生まれた武将です。父が信長に対して二度の謀反を起こし、最終的に誅殺されたため、信澄は幼くして「逆臣の子」となりました。しかし信長は信澄を助命し、柴田勝家に預けて養育させました。この措置は、一門の統合を図る政治的判断であると同時に、信澄を織田家の秩序の中に組み込むための配慮であったと考えられます。

成長した信澄は、一門衆として各地の戦に参加し、越前一向一揆や石山本願寺攻め、荒木村重討伐などで武功を挙げました。特に丹波攻略では明智光秀の救援軍として派遣され、これを契機に光秀との関係が深まり、後に光秀の娘を正室に迎えています。この婚姻は、湖西地域の支配を安定させるための政治的意味を持つものでした。

天正六年には近江高島郡の大溝城主となり、湖西地域の統治にあたりました。大溝城は若狭・北近江への交通の要衝であり、琵琶湖水運の拠点として重要な城でした。信澄は城下の整備や寺院の再建に尽力し、延暦寺の別院である大善寺を復興するなど、領主としての実務能力を発揮しています。現在も高島市勝野の大善寺には信澄の墓が残り、地域にその足跡を伝えています。しかし、明智光秀が本能寺の変を起こすと状況は一変します。変当時、信澄は大坂城代として信孝軍に属していましたが、光秀の娘婿であることから共謀を疑われ、変の三日後に信孝・丹羽長秀らによって誅殺されました。証拠は乏しかったとされますが、非常時における血縁関係が疑念を生み、若き武将は非業の最期を迎えました。信澄の生涯は、織田一門の光と影を象徴する存在として、戦国史の中でも特異な位置を占めています。

今回の調査を通じて、高島市が信長の戦国時代における重要拠点であったことを、高島市民として深く受け止めたいと思いました。



2026.07.06 記

皆様の投稿をお願いします